

芝生で遊ぼう
～五明幼稚園～

子供たちの育ちを促し、見守る芝生
(3月)



テントウムシやチョウが芝生にやってくるようになり、待ちに待った春の訪れを感じるようになりました。早くふかふかで美しい芝生になってほしいと願う子供たち。水やりをしたり、草引きをしたりと、思いやりの気持ちを持って芝生の手入れをしてくれました。



別れの季節。芝生の上で、お見送りをしました。
小学生になっても、また幼稚園に元気な顔を見せて来てね。
ふかふか緑の芝生が、みんなを待っているよ！

一年間、芝生の上ではたくさんの出会いや体験がありました。いろいろな人との関わりの中で思いやりの気持ちを育み、体を動かして遊ぶことの楽しさを味わい、季節の移り変わりによる気付きや発見の喜びを感じるなど、様々な学びがありました。このような学びは、生きる力の基礎となり、就学以降の学びに向かう力へとつながっていきます。

4月からは、芝生の上でまた新たな出会いや体験が始まります。「地域の中に、芝生の園庭がある」ことの良さをより生かしていけるよう、今後も子供たちとともに芝生を大切にしていきたいと思えます。